

A0787
105系500番台 和歌山線色・フルーツ列車 4両セット

主な走行都市



品番	A0787			
JANコード	107744			
商品名	105系500番台 和歌山線色・フルーツ列車 4両セット			
商品系形態	塗装済完成品			
素材	ABS樹脂			
予価	14,800円(税別)			
規格	N			
対象年齢	8歳以上			
カートン内入数	12			
実車	<p>従来のMM'ユニット方式では、地方ローカル線での短編成運転には不向きでした。旧型電車の老朽化も著しくなり、新性能化が推進されていた背景の中で、新性能電車として初めて1M方式を採用した105系が1980年に誕生しました。105系は1981年2月に福塩線、3月に宇部・小野田線で営業開始しました。その後は当時の国鉄の財政事情から、常磐緩行線から余剰になった103系1000番台を改造し、奈良・和歌山線電化用と可部線の新性能化のため1984年に投入されました。また、1987年3月仙石線での区間運転用としても増備されました。105系は新製車が3扉、改造車は4扉と異なり、改造車は先頭車改造が施工されたため種車により多くの番台区分が起こされ、バリエーションに富んでいます。</p> <p>当セットは、新和歌山車両センター(和ワカ)のP1+P2編成です。P1編成は2000年11月に和歌山線開業100周年記念装飾(フルーツ電車)化された姿を再現しています。</p>			
商品	<p>マイクロエース・通勤電車シリーズの更なる充実。 103系1000番台を元に改造された4扉グループを、プラ製初製品化。 和歌山線の105系を、細部まで再現(2000年末頃の姿) クモハ105-518、クハ105-8の車体側面には、和歌山線開業100周年記念装飾のイラストを美しく印刷。 車両毎に異なる外観を忠実に再現。</p> <ul style="list-style-type: none"> クモハ105-518、クモハ105-504:改造先頭車、2パンタ仕様、冷房室外機搭載、1位側後部窓埋め クハ105-8:原型先頭車 クハ104-504:改造先頭車 <p>全車ワンマン仕様。車外スピーカー、ワンマン標記、エンド標記、所属標記、JRマークなど細部まで印刷済み ルーバー、運転室脇点検蓋は印刷表現となります。 クモハ105、クハ104は先頭車改造により部分的に異なる屋根の色を忠実に再現。 全車共先頭部にはスカートを取り付け。 足下が引き締まる黒染車輪を採用。 ヘッドライト・方向幕・テールライト点灯(ON-OFFスイッチ付き)。 2両編成からでも運転可能。小型レイアウトにも最適。</p>			
パッケージ	4両用ブックケース			
関連商品	<p>A0770 国鉄103系1000番台 千代田線 基本6両セット A0771 国鉄103系1000番台 千代田線 増結4両セット A0784 103系1200番台 東西線 青帯・冷房車 7両セット</p>			
編成	クモハ105-518	ヘッドライト・テールライト パンタグラフ	クモハ105-504	ヘッドライト・テールライト パンタグラフ・モーター車
	クハ105-8	ヘッドライト・テールライト	クハ104-504	ヘッドライト・テールライト
特記事項	JR西日本承認済			